

年 度	2019 年度平成 31 年度(令和元年)		
科 目	卒業研究 I,II 【実習形式】		
担 当	南 能寿	使用教室	31 号教室
実 務 経 験	<p>立命館大学理工学部電気工学科を卒業しました。</p> <p>国内の工場特に私が関与した国内の自動車工場での制御システムの構築を行いました。</p> <p>また、お酒の生産工場や天文台のドームの制御システムの構築にも携わっています。</p> <p>海外でスーパーアドバイザーとして制御技術を指南してまいりました</p> <p>海外技術出張経歴で長期のもの(タイ 3 ヶ月,シリア 6 ヶ月,インド 2 ヶ月,中国 3 ヶ月)で主に発電所のサーマルステーションと各都市間の通信・制御システムの構築に携わっています。</p>		
種 別	通 年		
到 達 目 標	電気工作、電子工作、電気制御、無線制御を課題とした研究制作品の作成		
評価方法	定期試験、研究制作品		
参 考 書 等	電気工作、電子工作、電気制御		
内 容	<p>パソコン、タブレット、シーケンサー、各種 IC、センサー、LED などを使用し課題を提起したり又は提出させ比較的自由に研究制作をしていきます。</p> <p>具体的には、学生たちに過去や現在使用されている制御システムの例について解説をまず行います。</p> <p>学生たちに、雑誌などの書籍やWebなどからの情報を集めさせ、制御システムの企画を相談しながらたてさせ、設計図をCADで製作します。</p> <p>必要な場合は、部品の発注などを行い、設計・組み立て・実験/テスト・設計変更を行うことでPDCAサイクルによるシステム構築手法を身につけさせます。</p> <p>適宜アドバイスを与えながら、できるだけ自主的に学習・体験していくように指導していきます。</p> <p>最終的には、設計していく都度作成した資料と完成品の両方を2月に行われる発表会において公開し、他教員や来客に解説することでプレゼンテーション能力の向上を図ります。</p>		